

令和7年度

古文書解読中級講座

今回のテーマは「近世津軽領における海運と廻船建造」です。

令和7年(2025)は、弘前藩2代藩主津軽信枚が、津軽から江戸への廻船運航を許可する江戸幕府年寄衆の連署奉書を拝領してから400年の節目の年でした。太平洋海運と日本海海運との結節点に位置した津軽領内の湊にはどのような特徴がある、どこで、どのような廻船が、どのようにして建造されていたのでしょうか。「弘前藩庁日記」等の史料を読み解きながら、一緒に探っていきましょう。

◆日時 令和8年 2月28日(土)、3月15日(日)・21日(土)・29日(日)

時間はいずれも、午後2時から4時まで

◆会場 弘前図書館 2階 視聴覚室

◆講師 石山 晃子さん(青森大学客員教授)

◆対象 高校生以上の市民(古文書の基礎知識と解読の初步を学んだ人)

◆募集人員 30名(先着順) ※定員になりしだい締め切り

募集期間: 令和8年2月1日(日)

～2月27日(金)

◆参加料 700円(テキスト代として)

◆申し込み方法 電話かファクスまたは
Eメール(住所・氏名〈ふりがな〉・
電話番号を記入)で、令和8年2月27日
までに申し込みを。

◆問合せ先 弘前市教育委員会生涯学習課
図書館・郷土文学館運営推進室

(☎32-3794、Fax36-8360、

メール: tksuishin@city.hirosaki.lg.jp)

「弘前藩庁日記(國日記)
貞享五年十月九日条より」

